

今年度の事業内容及び今後の進め方（案）

環境省鳥獣保護業務室
北海道地方環境事務所

1. 今年度の事業内容

地元漁業者や関係者と調整の上、以下の内容について検討し、調整や準備が整ったものについては実証事業を実施。

（1）被害防除

- ① 定置網の構造改善（金庫入り口へのスリット設置等）によるアザラシ侵入防止策
- ② 音響装置やスズメ爆音機の設置

（2）個体数調整

- ① ゼニガタアザラシ個体群の安定的維持や漁業に影響の少ない捕獲時期
- ② 効果的、効率的な捕獲技術
- ③ 捕獲可能数の検討

（3）モニタリング

- ① 優先的なモニタリング項目の整理
- ② 必要なデータの収集

2. 今後の進め方

関係者（水産庁、北海道、えりも町、漁業者、観光関係者、研究者等）と十分な意見交換をしながら今年度の事業内容を検討。

次回検討会までに、おおむねの今年度の事業内容を固めていく予定。

5月～検討会前	地域との意見交換
6月頃	第2回検討会